

令和6年度 第1回三島市公民館運営審議会会議録

1 開催日時

令和6年7月4日（木）午前9時30分～11時15分

2 開催場所

中郷公民館 多目的ホール

3 出席者氏名

(1) 運営審議会委員

石井委員（会長）、内藤秀一委員（副会長）、小林委員、津田委員、鈴木委員、杉岡委員、内藤敏委員、長谷川委員、大澤委員、入野委員

(2) 事務局

小塚教育長、鈴木教育推進部長、沼上生涯学習課長、星谷生涯学習課生涯学習係長
鈴木教育推進部主任、池田中郷公民館長、佐野北上公民館長、渡辺錦田公民館長、
山下坂公民館長、野田主任、河村副主任、宮本主幹（司会）、青木主任、岡本主事

4 会議の公開・非公開

公開

5 傍聴人

0人

6 審議会の内容

(1) 委嘱状交付

【教育長から小林委員に委嘱状交付】

(2) 教育長挨拶

(3) 公民館運営審議会会長挨拶

(4) 職員紹介

【星谷係長が職員紹介】

(5) 議事

①令和5年度各公民館利用状況と公民館事業実績報告

【資料に基づき各公民館長から説明】

②令和6年度各公民館事業予定
【資料に基づき各公民館長から説明】

③北上公民館日曜開館の利用状況について
【資料に基づき北上公民館長から説明】

④その他

議事における質疑応答

[令和5年度各公民館利用状況と公民館事業実績報告]	
委員	利用者人数の報告で、選挙とかマイナンバーでの来場者などは臨時の利用であるので集計数に入れるべきではないと思う。そうしないと前年との比較ができなくなってしまうと思うがどうか。
事務局	ご指摘のとおり選挙の人数を含めてしまうと増減がわかりにくいので、これまでも選挙の人数を引いた数字を説明の際に報告してきた。選挙での来場も利用人数ではあるが、この場で求められるのは、臨時的な利用を引いた数だと思うので、来年度以降は検討したいと思う。
事務局	公民館の利用人数の報告は社会教育法に基づき、全国で集計しているため臨時的な利用も含めて全ての利用者数を加算したものを報告している。従って合計はそのまま臨時的な利用も入れさせていただくとして、確かに若干わかりにくいところがあるので、説明の時に臨時的な利用を除いた数がはっきりわかるように、次回以降説明させていただきたい。
委員	公民館本来の実績の数を知りたい。会社組織では、通年の業績が上がっているか下がっているかが大事。臨時的なものも含めて国等に報告しているのであれば致し方ないが、できれば臨時的な利用は別集計してわかりやすくしていただければ助かる。
委員	報告を見ると北上文化プラザまつりの参加者数はざっくり1,800人という数字になっているが、館によっては1人単位で報告されている。どのように計数しているのか。

事務局	<p>まつりの数字は、それぞれ館によって集計の仕方が若干違う。参考までに中郷公民館の場合は、全て実数を拾っている。アンケートの数や参加団体の準備から当日来た人の人数、広場であればしゃぎりに参加した全ての人数、出店団体や利用した人の人数なども積み上げしている。さらに、市民サービスコーナーや図書館の来場者なども展示スペースを通して見ていただいているため人数として加算している。全て1人単位で数字を足した結果となっている。</p>
事務局	<p>自分は4月からの任用で文化祭を経験しておらず細かくは把握していないが、恐らく参加団体については各団体から参加人数を報告してもらい、来場者については玄関でカウントしているのではないかと思う。</p>
委員	<p>北上公民館も同じようにカウントできないか。</p>
事務局	<p>北上公民館は、時間を決めてその時点でホールにいる人数や広場にいる人数を担当者がカウントしてその人数を合計して出している。1人単位で数えてはいない。</p>
委員	<p>わかりました。 もう一つ利用者の人数のことで、北上公民館では3月10日に第4分団フェスティバルをやって多くの来場者が来たが、利用者の人数に入れてないのか。</p>
事務局	<p>あのイベントは休館日に分団のイベントとして実施しているため、公民館活動として考えていないので人数には入れていない。</p>
委員	<p>駐車場とか広場を第4分団に貸し出しているのに、公民館の活動ではないが、公民館を使った人数に入るのではないか。</p>
事務局	<p>人数に入れるよう持ち帰って検討する。</p>
委員	<p>ただし、隔年開催で人数が増えたり減ったりして、さきほどのもの（臨時的利用）になるかもしれないが。</p>
委員	<p>中郷は図書館の利用人数が多い。北上や錦田は随分少ないが、希望する本がないのか。何が原因か。</p>

事務局	<p>中郷は市立図書館の中郷分館として市として設置している公共施設。生涯学習センターにある図書館本館と同じように図書カードを使って貸し出している。他の館の場合は図書室という形で、本も地域の方々から集めて地域の方に供覧している。蔵書の数も圧倒的に違うので利用のされ方も違っている。</p>
事務局	<p>図書館分館は中郷にしかないが、その代わりにジンタ号という移動図書館が北上文化プラザに行ったり、錦田公民館に隣接している錦田小に行ったりして本の貸し出しを行っている。</p>
事務局	<p>見ていただければ分かると思うが、錦田公民館は図書室とさえ言えないような規模の状況で、過去に地域の方から寄付していただいた本などが置いてあるが、蔵書数もなかなか増えていかない現状である。</p>
委員	<p>地域での移動図書館の利用人数は把握しているか。</p>
事務局	<p>移動図書館で地域ごとの利用人数を把握しているかどうかは、今は手元資料が無くお答えできない。</p>
委員	<p>中郷で子育て支援をしているが、図書館で読み聞かせをやっていただいております、その足で来てもらえるので感謝している。</p>
委員	<p>以前箱根の里の運営委員をやっていて、キャンプなどの施設利用者は申請してもらうので1人単位で把握しているが、箱根の里まつりは大雑把に、去年より多かったから3,000人ぐらい、という漠然とした数字を足しこんでいた。合計すると1人単位で出ておりもっともらしい数字になるが、そのような利用状況の発表はおかしいと指摘して、今はまつりの数字は別にわかるようにしている。そのような経験から今回は利用者の数字にこだわってみた。</p>

[令和6年度各公民館事業予定]	
委員	<p>坂公民館は、『女性学級』でなく『生涯学級』という形で講座を実施している。男性が公民館に参加する機会が少ない中で、坂公民館のように、『生涯学習』とすれば受け入れの間口が広がり男性の参加も増えるのではないかと。今後も公民館は『女性学級』という形でやっていくのか。</p>
事務局	<p>坂公民館の場合は、男性の参加を増やすというよりも規模が小さいので男女を分けると参加者がなかなか集まらないため分けずに開催している。男性が入ることによって活気づいているようだ。</p>
事務局	<p>中郷の女性学級の場合は学級生が減りつつあり、先ほど報告したとおり6年度は2つの部がなくなった。実は、昨年学級生から男性に間口を広げたらどうか、という意見があり今年1年かけて検討することになっている。過去の議事録を読むと、これまでもこの話は再三出ているようである。女性学級には長い歴史があり、一朝一夕には難しく、検討したからといって来年すぐに変えることはできないかもしれないが協議していきたい。</p>
事務局	<p>錦田公民館では、今年の初め頃男性の方が入りたいという話があったが、男性は入れないとお断りをした。女性学級を男性に開放していくことは課題であり、4、5月頃各部長が集まる役員会で投げかけをしたところ先週回答があり、男性に間口を広げることに對して消極的な意見が多かったとのこと。意見の中には「その昔女性が社会進出できない時代によく勝ち取った女性が活躍できる場である」とか、「そこに男性が入ると雰囲気は崩れてしまう」などがあったと聞いている。まだまだ時間がかかる課題であり、来年度からすぐに開放できるというレベルではないと感じている。</p>
委員	<p>女性学級には歴史があり、すぐにとというのは難しいと思うが、社会も変わってきているしリタイアした男性も増えてきているので、そういう方が公民館に足を運ぶ機会を増やすことも必要。</p> <p>先ほど錦田公民館から、グループ学習でアラスカの自然の話をしてとても好評だったとのこと、男性は自然とか歴史とか大好きであり、女性学級と同じプログラムを当てはめるのは無理でも男性が参加しやすいプログラムを増やしていく前向きな取り組みも必要ではないか。時間はかかるが、初めの一步を踏み出すことが大事。</p>

委員	<p>大澤委員は成人教室でフラワーアレンジメントの講師をしているが、成人教室は男女の比率はどうか。</p>
委員	<p>現実的には全員女性。ただ、他所で生け花もやっているが男性も受講している。また、他の団体でも女性が9割だが、参加してきた男性はほとんどが継続している。</p> <p>公民館の成人教室は女性向けの講座が多いので、必然的に女性ばかりになると思う。</p>
委員（会長）	<p>他に意見はないか。</p>
事務局	<p>先ほどのジンタ号の関係で報告する。市内34か所を回っており、そのうち公民館と一致しているのは北上文化プラザのみである。直近データである北上文化プラザの令和4年度実績値は、利用者96人、貸出冊数は506冊となっている。</p>
委員	<p>今の数字は『みしまの教育』に出ているのか。</p>
事務局	<p>図書館で出している年次報告(図書館概況)に掲載されている。</p>

[北上公民館日曜開館の利用状況について]	
事務局	<p>4月の利用は2団体で利用者数21人、部屋の稼働率は2.9%。5月は2団体16人で稼働率2.9%。6月は9団体、99人、稼働率11.8%と増えてきた。要因は、周知が少しずつ進んできたのと、6月からインターネットでの予約が可能になったためと推察している。今後も様々な形でPRをして利用の増加を図っていきたい。</p>
委員	<p>館としての利用状況の評価はどう考えているか。</p>
事務局	<p>4, 5月は利用者が少なかったが、6月に入って問い合わせも増えてきて、昨日の予約会でも多目的ホールの競争率が高かったため日曜日の利用を案内しており、この調子でいけば伸びていくのではないか。</p>
[その他]	
<p>《事務局からは特になし》</p>	
委員（会長）	<p>他に意見はないようだが、今まで発言の無かった委員からご発言をいただきたい。</p>
委員	<p>自分はペン習字に参加しているが、先ほどの話で坂公民館だけは生涯学級として活動しており、役員会に出席すると男性もいて、体操や吹き矢などの活動をしている。男性が公民館に行くことで、他にも色々な講座があることを知るきっかけにもなる。自分の知り合いの友人も、琴やコーラス、習字など複数やっており、坂公民館は他と離れているので、地元の人が“かけもち”で参加して支えていかなければならない。女性学級という名前で男性が入りづらいのであれば、例えば『男の料理』とか『男の体操』、『男の習字』など男女がうやむやのままでない名称で、男性が公民館に行くきっかけを作り、そこから新しいつながりができるのではないかと感じた。</p>
委員	<p>自分のところの公民館は田舎にあるので、学級を受講している人と役員をやった時に利用する、あとは文化祭に参加するぐらいで、</p>

委員	<p>役員をやめるとほとんど公民館は行かなくなる。お金もかかるし難しいとは思いますが、一般の人が足を向けるような内容ができればと思う。</p> <p>錦田公民館を利用して 10～11 年ぐらいになる。ずっと健康表現体操をやってきたが、その間、役員をやる順番が 2 回ほど回ってきた。去年は、自分がやりたかったわけではなく、ジャンケンやくじ引きで学級長をやることになった。公民館の協力でなんとか学級長を務めたし、とても勉強にはなったが、役員をやらなければならないことで学級生がどんどん減ってきている。学級生の意識の問題もあるが、みんな役員をやりたくない。先ほどの話で、自分の講座にも男性が入りたいということもあったが、やはり“男性が入ってもね”という感じで踏み切れない。何か他にいいアイデアがあればと思う。</p> <p>それと、公民館へ行かないとどんな催し物があるかわからない。自分は、広報はあまり見ない。女性はスーパーによく行くので、チラシを置くとか日常で目に付くような PR ができれば公民館を見直す機会になると思う。</p>
委員	<p>校長会を代表して委員を務めている。昨年度は坂小学校で坂公民館、今年は錦田小学校に勤務しており錦田公民館に、日ごろから大変お世話になっている。冒頭教育長から、公民館は交流の場、学習の場、地域の施設であるというお話があった。学校から見てきて、本当にその通りだと実感している。地域と共にある学校を目指すにあたって公民館との関りは非常に重要。本日の報告を聞いて、公民館は色々な活動をしていることがわかった。学校としては子どもが関わるイベントを注目して見ていたが、今、子どもたちにはダンスが非常に人気があり、ダンスを習いたいという思いが高まっている。錦田小学校ではNステージというイベントをやっていて、昼休みに子どもたちが自分の特技を披露する場で、その中でダンスをやる子が個人でもグループでも圧倒的に多い。中郷公民館からダンスの事業は人気があるとの報告があり、この夏は錦田公民館でもやるとのことで、盛況になるのではないかと考えている。</p>
委員	<p>自分は錦田公民館と坂公民館を見てきたが、地域柄があると思う。坂公民館は農家が半分近くいて、仕事が終わってから公民館に行くというのは躊躇するというのはあると思う。</p> <p>それと、自分はタバコを吸うが、公共施設である公民館ではタバ</p>

事務局	<p>コは吸えず、男性は吸う人が多いので吸えないと億劫になる。それも男性が少ないことに影響しているのではないか。公民館の中では無理だろうが、どこかに吸えるところがあればいいと思う。</p> <p>公民館は学校とは違いタバコを吸えないわけではないが、健康増進法上の関係で、副流煙を他の人が吸わない場所を確保して喫煙所を設置しなければならず、すべての公民館で設置するのが難しい現状である。</p>
-----	--